

IBM 4690 オペレーティング・システム バージョン 3 リリース 3



ハイライト

- Java 2™ 仕様用に開発されたアプリケーションを含む、eビジネス用の信頼できるプラットフォームを提供します
- 信頼性および投資保護を危うくしないで、例外的な汎用および機能性を実現します
- IBM SurePOS 700 シリーズの最新モデルを含む、広範なハードウェアおよび周辺機器をサポートします

卓越した小売業 OS

小売業専用に設計され、開発された、IBM 4690 オペレーティング・システム (OS) は、使用可能な最も信頼できるオペレーティング・システムのうちの1つであると広く見なされていて、バージョン 3 リリース 3 (V3R3) はこの成功の伝統に基づいています。それには、安全な、今日の最も先進的ソフトウェア用の機密保護機能のある、機能的基礎があります。また異なる規模およびセグメントの商店で同等に機能します。最も重要なことは、この広範なプラットフォームでは、小売業者は、多様なハードウェア上で店舗販売時点での情報の管理 (POS) および e ビジネス・ソフトウェアを平行して稼働することができ、POS、バック・オフィスおよび Web ベース・アプリケーションに対する単一の、使い勝手のよいアクセスが可能です。これは、各店で生産性の増大および顧客サービスの改善の支援に、お客様がまさに必要としていることです。

ハードウェア・サポートの拡張

このリリースでは、端末の IBM SurePOS 700 シリーズのすべての最新モデル、制御装置または端末/制御装置の構成をサポートして、POS またはバック・オフィスでの強力な新規ハードウェアを活用できます。光学式文字認識テクノロジーを含み、拡張 MICR 読み取りおよび電子画像検査機能をもつモデルを含む IBM SureMark プリンターも使用できます。これらのプリンターでは、検査を受け入れる小売業者は、管理返品、および充分でない資金の検査のリスクを最小にする一方で、コスト効率の良い電子検査変換 (ECC) へ移行できます。

組み込み Java 機能

V3R3 は、Java 仮想機械バージョン 1.4.1 および Java 2 ソフトウェア開発キットを含む、Java 2 の最新のレベルをサポートします。これらのツールは、小売業者がさまざまなクライアントおよびサーバー上でネットワーキングおよびグラフィックスを含む最新の Java テクノロジーの配置をするのに役立ちます。Java の使用により、お客様は、専門化された、そして既製のソフトウェアを IBM または IBM ビジネス・パートナーから利用するのと同様に、ご自身の店舗用に POS をカスタマイズするのに役立つ大人数の Java 開発者用に機会を作成します。

卓越した投資の保護

IBM 4690 OS は、IBM SurePOS 700 シリーズのような、IBM の最新の POS システムに加えて広範囲の既存のハードウェア、周辺機器およびソフトウェアをサポートします。この広い基盤をもつサポートがお客様の IT 投資の保護に役立ちます。本質的に、これは、小売業の方が、既存のハードウェアおよびソフトウェアを保持し、より先進的テクノロジーが利用可能になるとそれを利用し、すべてを同一のオペレーティング・システムで稼働するのに役立ちます。言い換えると、それは、小売業の方が、適切な時期に、機器を取り替えたり、業務を中断することなく新規の機能を追加できるようにデザインされています。

TCO (total cost of ownership) を低減します

4690 OS は、3 つの方法で TCO を低減します。それは、シン・クライアント・アーキテクチャーをサポートし、これで非常に少量のメモリー要件で、お客様のハードウェア・コストを最小化し、必須ハード・ディスクを要しません。このモデルでは、店舗クライアントは自動的にロードされ、サーバーにより維持されるので、コストの低減のサポートを保持します。4690 OS では、お客様が、既存および新規のハードウェアを隣りあって稼働し、トランザクション・データを同一の保全性で同一のログに書き込むことができます。これで、POS に複数のアプリケーションをアクセスすることができ、このことが追加のワークステーションの必要性の減少に役立ちます。最後に、4690 OS は Tivoli ソフトウェアをサポートすることができ、お客様は集中システム管理への手ごろな価格のステップに前進することができます。

小売業での証明済みの信頼性

4690 OS は、私どもの丈夫な POS システムとして、小売業向けに鍛え抜いた性能を実現するように設計されています。タスクの優先順位およびマルチユーザー/マルチタスキング機能は、店舗オペレーションがす早い稼働を維持します。不揮発性メモリーは、サーバーでのディスク書き込みを保護します。複数のサーバーは、割り込みのない清算を保証するため、互いにバックアップできます。実際、従来型の、および Java アプリケーションは、たとえサーバーの接続性が失われたとしても、端末のオフライン・モードで稼働し続けます。これらのすべては、顧客の満足度の維持に必要な高レベル可用性をもつ POS アプリケーションの稼働の保証に役立ちます。



IBM 4690 オペレーティング・システム バージョン 3 リリース 3 の概要

V3 R3 での機能強化

- IBM SurePOS 700 シリーズの最新のモデルをサポートします
- IBM SureMark Printer (電子チェック・イメージ対応) の最新のモデルをサポートします
- 選択端末で、512 MB までの RAM をサポートし、アプリケーションが最大の生産性の達成に対応します。
- 汎用端末構成により、店内で SurePOS 4694 および SurePOS 700 システムの構成が容易になります
- いくつかの内部機能に対する圧縮性能を強化する、InfoZip をサポートします
- Java 1.4.1 の普及により、小売業界には POS ソフトウェアのより大きい選択肢が可能となります
- 会計プリンター・モデルをサポートします
- システム・メッセージのリダイレクト
- ブート可能な CD のサポート

4690 OS V3 対応の端末 ¹	Java ランタイム環境対応	メモリー所要量 ²
IBM SurePOS 700 シリーズ モデル 721 ³ , 741, 781	はい	64 – 512MB
IBM SurePOS 700 シリーズ ⁴ モデル 750, 752, 753	はい	64 – 512MB
IBM SurePOS 700 シリーズ ³ モデル 730, 732, 733	はい	32 – 512MB
IBM SurePOS 4694 システム モデル 307, 347	はい	64 – 512MB
IBM SurePOS 4694 システム モデル 244	はい	32 – 256MB
IBM SurePOS 4694 システム モデル 205, 245, 206, 246, 207, 247	はい	32 – 512MB
IBM SurePOS 4694 システム モデル 104, 144, 154 ⁵ , 106, 146	–	–
IBM SurePOS 4694 システム モデル 004, 044	–	–
IBM SurePOS 4693 システム	–	–
IBM SurePOS 4683 システム	–	–

¹ IBM 4690 OS V3 R3 はこの表のすべての端末をサポートします。どの端末も現在の 4690 アプリケーションを稼働できます。IBM SurePOS 700 シリーズ および IBM SurePOS 4694 POS システムの選択モデルのみが java アプリケーションを稼働できることにご注意ください。

² 端末および制御装置の処理装置およびメモリーの要件は、使用する Java アプリケーションの要求に依存します。

³ SurePOS 721 および SurePOS 73X は、端末としてのみサポートされます。

⁴ 制御装置または制御装置/端末として構成した場合、SurePOS 75X には PCI NVRAM カードが必要です。

⁵ SurePOS 4694-154 は、日本固有の端末です。



詳細については、次を参照してください

店内 e ビジネスの堅固な基礎を構築するのには、IBM 4690 OS V3 R3 がいかにお役に立てるかをご覧になるには、IBM 営業担当者にご連絡いただくか、または Web サイト

ibm.com/industries/retail/store
をご覧ください

発注の際は、1 800 IBM-CALL (1 800 426-2255) または 1 770 863-1000 (米国およびカナダ以外) にお電話願います。

日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711
東京都港区六本木
三丁目 2-12

インターネットの IBM ホーム・ページは **ibm.com** です。

IBM、IBM ロゴ、e ロゴ、SureMark、SurePOS および Tivoli は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標です。

すべてのオファーは可用性の対象になります。本書において、IBM 製品またはサービスについて言及または説明する場合があります。しかし、このことは、IBM が営業を行っているすべての国においてこのような製品またはサービスが利用可能であることを必ずしも示すものではありません。この資料に含まれる画像のコピーまたはダウンロードは、IBM の文書による同意がない場合、明確に禁止されています。

IBM は、新規のテクノロジーが出現すると、製品およびサービスの強化を継続します。そのため、IBM は仕様およびその他の製品情報を事前の通知なしに変更する権利を留保します。特定の標準構成およびオプションの情報については、IBM 営業担当者または IBM ビジネス・パートナーにご連絡ください。

IBM は、ここに含まれる情報のいかなる使用に対しても責任または義務を負いません。当資料は、IBM または第三者の知的所有権の使用の表明または許諾または免責を行うものではありません。この資料は、市場性または特別の目的の適正の暗黙の保証を含む、またはそれに限定されないいかなる保証も与えるものではありません。

10% 古紙を含む再生紙に印刷

Printed in the United States of America 09-03

© Copyright IBM Corporation 2003
All Rights Reserved.

フロントページでは、IBM SurePOS 700 システム上の ICESoft Browser を示します。

2 ページでは、SureVision 前面表示器および IBM SurePOS ACE ソリューション上の 4690 OS 顧客用表示機構を示します。

G580-3574-03